

住宅気密性能評価書

1. 建築主 : 株式会社西野建設
2. 建物の名称 : 様邸 新築工事
3. 建物の所在地 : 徳島県阿波市
4. 測定年月日 : 2023年7月7日

相当隙間面積【C値】 : $0.11\text{cm}^2/\text{m}^2$ ※エラー発生の為参考値とする
隙間特性値【n値】 : 1.32
ACH : 0.2回/h

評価書交付年月日 : 2023年7月12日

測定者 : 香川県高松市寿町2-2-10
高松寿町プライムビル6F
日本住環境株式会社 高松営業所

住宅の気密性能試験結果 (1)

依頼者	会社名又は氏名	株式会社西野建設	電話	0883-52-4039
	住所	徳島県美馬市脇町大字北庄979番地1		

測定対象建物の概要				
建物の名称		様邸 新築工事		
所在地		徳島県阿波市		
竣工年月日		令和5年7月7日(測定日)		
構造及び工法		在来軸組工法 木造2階建		
建物の規模	地階床面積		m ²	
	1階床面積	67.07	m ²	
	2階床面積		m ²	
	3階床面積		m ²	
	延べ床面積	67.07	m ² (A)	
開口部の仕様		窓-----二層(引き違い、外開き、 <u>内開き</u>)、2重窓(引き違い、外開き、内開き)、 その他(構成と開閉方式： 玄関戸----引き戸、外開き戸、 <u>内開き戸</u> 、その他()		
主な部位の気密層の仕様		防湿フィルム(気密テープ： <u>使用</u> ・不使用)、内装材、断熱材、構造材(コンクリートなど)、その他()		
建物概要図		別紙図面の通り。		
通気量を測定した位置		添付平面図に示す。		

測定時の建物条件				
	部 位	開 閉 状 態 等	確認	特記事項(左欄以外の処理方法)
1	建物外被にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	なし	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	目張り	○	
7	台所レンジファン	目張り	○	
8	換気扇・天井扇	目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水又は管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	目張り	○	
12	建物外被の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	
測定対象外にした部分(空間)の名称		なし		
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積			m ² (B)	
吹き抜け・床下・小屋裏など測定対象の相当床面積		33.54	m ³ ÷ 2.6 m = 12.90 m ² (C)	
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = (A) - (B) + (C) = 79.97 m ²		
測定対象とした建物の外被内容積		V = 207.92 m ³ (漏気回数を求めるときに記入のこと)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付すこと。

住宅の気密性能試験結果 (2)

様邸 新築工事

測定者・測定方法・測定装置			
事業所	日本住環境株式会社	事業所登録番号	0078
所在地	東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX12F	測定者	吉川
		登録番号	09260-24
測定方法	JIS A 2201(送風機による住宅等の気密性能試験方法)による。 流量及び圧力の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った。 (測定回数や測定時の外部環境などの理由から、試験結果は参考値となります)		
測定装置	コーナー札幌(株) KNS-5000C型(管理番号:高松1、製造番号:15-5019)		

試験日時	2023年7月7日 15時00分		～	16時00分 まで	
測定時の環境	天候	雨	風速	1006.8	m/S
	室内温度	28.2 °C	風向(主風向)	5.3	
	外気温度	29.6 °C	風速測定位置	アメダス	
			気圧	南南東	hPa

各圧力差 ΔP (Pa) における 通気量 Q (m^3/h)	測定回	1回		2回		3回	
	測定点	ΔP	Q	ΔP	Q	ΔP	Q
	1	31.8	56				
	2	41.5	66				
	3	51.0	69				
	4	60.5	88				
5	70.4	99					

データの測定回	1回	2回	3回	平均
隙間特性値: $n (1 \leq n \leq 2)$	1.32	←左記は測定不能の為、 3cm×3cm=9cm ² 穴開けて測定した数値 よって $\alpha A = 15cm^2 - 9cm^2 = 6cm^2$ 【参考値とする】		1.32
通気率 ($\Delta P = 1Pa$ 時の通気量): $a (m^3/h \cdot Pa^{1/n})$	3.9			
$\Delta P = 9.8Pa$ における通気量: $Q_{9.8} (m^3/h)$	21.9			
係数: $b = 0.627 p^{1/2}$	0.678			
総相当隙間面積: $\alpha A = Q_{9.8} \times b (cm^2)$	15		0	
相当隙間面積: $C = \alpha A / S (cm^2/m^2)$	0.11	0.0		0.11
参考: 50Pa時の漏気回数: ACH (回/h)	0.4	0.0		0.2
50Pa時の通気量 (m^3/h)	75			

測定結果添付欄

2023年07月07日・データNo. 0004
モード: セミオート測定 (減圧法)

相当隙間面積: $C = 0.2cm^2/m^2$
建物外皮の実質延べ床面積: $S = 79.97m^2$

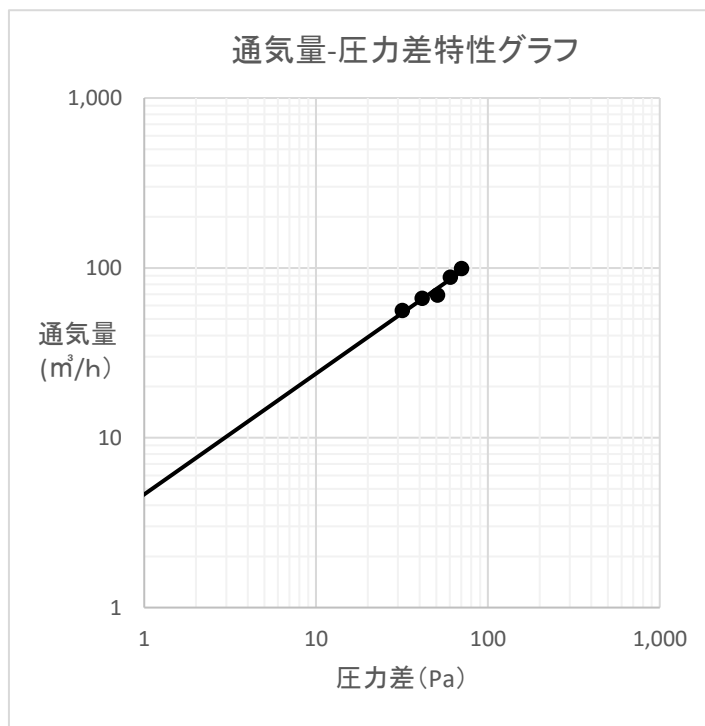
総相当隙間面積: $\alpha A = 15cm^2$
隙間特性値: $n = 1.32$
通気率 ($\Delta P = 1Pa$ 時の通気量): $a = 3.9$
 $\Delta P = 9.8Pa$ における通気量: $Q_{9.8} = 21.9m^3/h$

室内温度: 28.2°C 係数(b): 0.678
外気温度: 29.6°C

測定パラメータ

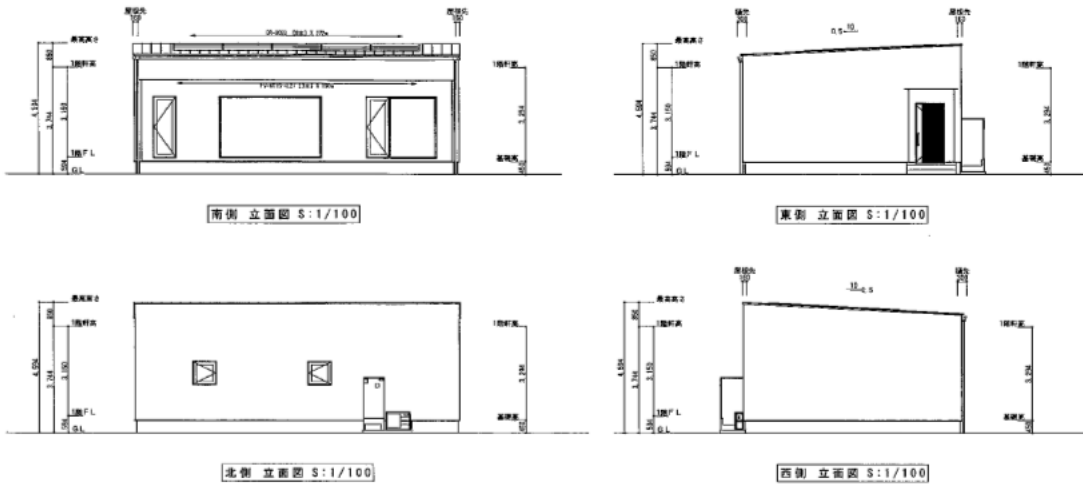
圧力差 31.8Pa 通気量 56m³/h
圧力差 41.5Pa 通気量 66m³/h
圧力差 51.0Pa 通気量 69m³/h
圧力差 60.5Pa 通気量 88m³/h
圧力差 70.4Pa 通気量 99m³/h

50.0Pa時の確定流量: 75m³/h



建物概要図 (立面図、写真2点)

小規模鉄骨形式
 構造形式/構造種別
 基礎形式(1/100以下)
 柱間隔/柱径
 構造形式/構造種別
 基礎形式(1/100以下)
 柱間隔/柱径
 構造形式/構造種別
 基礎形式(1/100以下)
 柱間隔/柱径



株式会社西野建設	工事名	様邸新築工事	株式会社森本建築事務所	設計者	立野 隆	図面番号	4
						縮尺	1/100

